

中小機構近畿本部 経営アドバイス（窓口相談）に 「カーボンニュートラル」相談窓口を新規に開設 ～「脱炭素社会」の実現に向けた企業のSDGsの取り組みをサポート～

中小機構（独立行政法人中小企業基盤整備機構）近畿本部は、SDGs達成への貢献を目指す大阪・関西万博を控える関西において「脱炭素社会」の実現に向けた取り組みを支援すべく、中小企業・小規模事業者（以下「中小企業等」）向けの経営アドバイス（窓口相談）にカーボンニュートラルの豊富な知識・情報を持つ専門家による相談窓口を新規に開設いたします。

中小機構では、2021年3月に「中小企業 SDGs 応援宣言」を公表し、中小企業等へのSDGs推進に向けた取り組みを支援しています。昨年11月からは、全国の中小企業等を対象にした無料のオンライン相談窓口を開設しました。

今回、新規に開設した経営アドバイス（窓口相談）のカーボンニュートラルの相談窓口では、対面や電話での相談も可能となります。また、SDGsの相談窓口も設置しておりますので、併せてご利用が可能です。

■「カーボンニュートラル」相談窓口の概要

- ・相談形態：対面（中小機構近畿本部）、電話、オンライン会議システム（Zoom・Microsoft Teams）
- ・対象者：中小企業等、創業前の方
- ・相談内容：（例）どのように省エネ・カーボンニュートラルに取り組んだらいいのか。
取引先から自社製品・工程のCO2排出量の開示を求められて困っている。
環境配慮型の取り組みのPR方法について知りたい。
- ・相談日：月1回 最大1時間 13:00～14:00、14:30～15:30、16:00～17:00
※5月の相談日は5月11日（水曜）となります。
※6月以降の相談日につきましては、電話にてお問い合わせください。
- ・費用：無料
- ・申込方法：電話または申込フォームによる事前予約
電話（平日 午前9時から午後5時まで）
06-6264-8613
申込フォーム
https://www.smrj.go.jp/contact/kinki_keiei/index.php

■カーボンニュートラルとは

二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」を削減するとともに、森林などによる「吸収量」を差し引くことで、温室効果ガスを実質的にゼロにする取り組みです。近年、グローバルに展開している企業を中心に、脱炭素経営に向けた取り組みが急速に広がっています。カーボンニュートラルはSDGs（Sustainable Development Goals）と密接に関係しており、カーボンニュートラルに取り組むことは、SDGs の達成に繋がります。

■カーボンニュートラル実現に向けたチェックシート

中小機構では、中小企業等が自らの取り組みを確認する「カーボンニュートラル実現に向けたチェックシート」を中小企業ビジネス支援サイト「J-Net21」のSDGs 特設ページで公開しています。

https://j-net21.smrj.go.jp/special/chusho_sdgs/carbonneutral/checksheet.html

本サイトでは、中小企業等のSDGs 活用に関する最新の支援情報や事例なども随時発信しています。詳細はウェブサイトをご覧ください。

https://j-net21.smrj.go.jp/special/chusho_sdgs/index.html

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人中小企業基盤整備機構 近畿本部

企業支援部企業支援課（担当者：小野坂、奥田、寺井）

住所：大阪府大阪市中央区安土町 2-3-13 大阪国際ビルディング 27 階

電話：06-6264-8613